

初任運転者に対する特別な指導内容の公表

【初任運転者指導項目】選任する前に全項目実施する。
座学（①から⑥合計10時間以上） 実技指導（20時間以上）

- ① 事業用自動車の安全な運転に関する基本的事項
法令遵守、運行指示書の確認、安全の心構え
- ② 事業用自動車の構造上の特性と日常点検の方法
車種ごとの死角、オーバーハングの理解、確実な点検手法
- ③ 運行の安全及び旅客の安全を確保するために留意すべき事項
車内事故防止、非常口の操作、避難誘導訓練、シートベルト着用の徹底
- ④ 危険の予測及び回避
ドライブレコーダー映像を活用した危険予知トレーニング
- ⑤ ASV車両の適切な運転方法
衝突被害軽減ブレーキ等の安全装置の特性と正しい使用法
- ⑥ ⑦で実施したドライブレコーダーの記録を利用した運転特性の把握と是正
- ⑦ 安全運転の実技
(当該運転者が運転する同一車種区分の車両を運転させ、添乗により指導)

実技実施ルート

Aルート

出庫～クリーンロード～豊田市内(各地)～オアシス刈谷
～みよし市市内(各地)～入庫

Bルート(高速あり)

出庫～港区経由～桑名市(各地)～津市(各地)～久居IC～東新町IC～入庫

Cルート(高速・山坂道あり)

出庫～名古屋IC～上郷SA～屏風山PA～恵那IC～恵那市内(各地)
～恵那IC～美濃加茂SA～一宮IC～東新町IC～入庫

※指導経験豊富な運転士または運行管理者・補助者が添乗し、
実際の運行環境でマンツーマンの指導を行います

使用車両

実際に乗務する予定の車種(中型・小型)を使用
中型バス(マニュアル)
中型バス(オートマ)
小型バス